

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度 平成17年度			
総合計画	大項目	基本目標	06 健全で自立したまちづくり
	中項目	基本施策	01 簡素で効率的な行政運営
	小項目	施策	04 人事管理
事務事業名		03 公平委員会事務委託事業	
		根拠法令・規程等	地方公務員法第7条第4項
		問 担当課(室)	総務課
		合 職・氏名	職員係長・石原史章
		先 電 話	0869-64-1808

事業の実施	
対 象 (誰・何に対して)	全職員
目 的 (何のために)	職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するため、設置する
行政活動 (どのような方法で)	事務の効率化の観点から、公平委員会にかかる事務を地方公務員法第7条第4項の規定に基づき、岡山県人事委員会に委託する
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するため、手続きに従い適正に処理が行われること

事業の実績					
活 動	実 施 項 目	単 位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	申し立て件数	件	0	0	0
実 績	直 接 事 業 費	千円	30	30	30
	必 要 人 員 人 件 費	千円	0.05人	0.00人	0.00人
	事 業 費 費 計		410	30	30
	国 県 支 出 金 担 負	千円			
受 益 者 負 担 比 率	%				
財 源	市 一 般 財 源	千円	410	30	30

結果指標①	結果指標名	単 位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	申し立て件数	件	0	0	0
結果指標②	対 前 年 比	%			
	活 動 コ ス ト	円	410,000	30,000	30,000
結果指標③	対 前 年 比	%			
	単 位 当 たり コ ス ト	円			

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
		0	0	0	0
申し立て件数	目標値(A)	0	0	0	0
	実績値(B)	0	0	0	到達目標年度
		達成率(B/A)	100.0	100.0	100.0
成果指標設定の考え方・式や説明					
申し立て件数					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
市 民 ニ ー ス	市の関与の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	妥当性評価<A~E> A 判定理由・課題認識 職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するため設置する委員会、地方公務員法第7条第4項の規定により、岡山県人事委員会へ委託している。
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	
効 率 性 の 評 価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> A 判定理由・課題認識 事務の効率化の観点から公平委員会にかかる事務を岡山県人事委員会へ委託。委託市町村一律定額である。19年度は係る必要人員が明確化されたため、必要人員が0人であるが、申し立てがない場合の業務量では人員を伴う必要はない事業であり、委託の効果といえる。
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価<A~E> B 判定理由・課題認識 申し立て件数はゼロであり、事業としては特に問題なく行われている。
有 効 性 の 評 価	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	結果指標量②	結果指標量③	結果指標量④	結果指標量⑤	結果指標量⑥
	申し立て件数「0」	結果指標量②	申し立て件数「0」	成果指標量	申し立て件数「0」	
状 況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
状 況		○				
説 明	公平委員会事務委託は、効率化の観点から岡山県人事委員会へ委託しており、その委託料は、委託市町村一律定額であり、自組織でその事務を行うことと比較しても、現状のままで妥当である。					

総合評価		評価区分<A~E>
公平委員会事務委託は、効率化の観点から岡山県人事委員会へ委託しており、その委託料は、委託市町村一律定額である。現状のままで継続する。		B

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
方向性		○				
説 明						
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果		